

B U S I N E S S
R E P O R T
2 0 2 1

第48期 報告書

(2021年1月1日 ~ 2021年12月31日)



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

からだにやさしい
未来の医療を築く





代表取締役社長 佐藤 正浩

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆様とご家族に対し心よりお見舞いを申し上げます。また、医療の最前線で感染拡大防止策や治療などに日々ご尽力されている医療従事者の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

さて、当社第48期の報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

■国内の経済環境と医療機器業界

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、ワクチン接種の普及により、社会経済活動に回復の兆しが見えました。しかしながら、足元の昨年12月以降は変異型オミクロン株が急速に拡大したことにより、先行きは不透明な状況となっております。

医療機器業界におきましては、手術件数や外来診療などが改善傾向にありますが、変異型オミクロン株の感染急拡大により、医療ひっ迫の影響が懸念されており、未だ予断を許さない状況となっております。

■当連結会計年度の営業の概況と業績

このような状況のもと、当社グループは、営業面ではコロナ禍に対応した営業戦略としてWEBによる営業活動やオンラインセミナーなどを中心としたマーケティング活動を展開いたしました。

また、開発面では、中期経営計画の重点戦略分野である泌尿器系・消化器系の製品ラインナップ充実に向けた新製品開発に注力するとともに、国内外の薬事規制や欧州の医療機器規則の強化に対応したライセンスの維持、新規認証取得にも対応してまいりました。

一方、生産面につきましては、ベトナム南部の感染拡大を受けてベトナムクリエートメディック有限会社が2ヶ月間の操業を停止しました。現在、ベトナムクリエートメディック有限会社は正常に稼働しており、国内および中国のグループ工場でも代替生産に対応しておりますが、一部製品で欠品が続く状況となっております。また、原材料価格や物流コストの高騰も製造コストの上昇に影響を及ぼす結果となりました。

連結業績につきましては、売上高は、前期の新型コロナウイルス感染症による影響が改善したことにより、全ての販売形態が増加となりました。

利益面では、経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益が僅かに増加となっておりますが、ベトナムフリーエートメディック有限会社の操業停止による影響、原材料価格や物流コストの上昇により、営業利益が減益となっております。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高11,698百万円（前期比8.0%増）、営業利益866百万円（前期比12.0%減）、経常利益1,009百万円（前期比6.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益660百万円（前期比0.1%増）となりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売は、医療機関の感染対策により訪問規制など営業活動の制約を受けましたが、泌尿器系製品のフォーリートレイキットや尿管ステントおよび消化器系製品の大腸・胃十二指腸用ステントが好調に推移したことにより、売上高6,884百万円（前期比3.7%増）となりました。

海外販売は、輸出販売が欧州向けの在庫調整により前期を下回る実績となりましたが、中国販売が前期の新型コロナウイルス感染症による減少から回復し、さらに人民元の為替レートが円安となったことにより、売上高3,493百万円（前期比18.7%増）となりました。

OEM販売は、新型コロナウイルス感染症により一部製品が販売先の在庫調整の影響を受けましたが、血管系の造影検査製品が手術件数の回復で増加したことにより、売上高1,320百万円（前期比6.0%増）となりました。

■対処すべき課題

今後の医療機器業界におきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が続くものと予想しております。

このような状況のもと、2022年12月期につきましては、自社販売における泌尿器系・消化器系製品の拡販を進めるとともに、海外販売において中国市場および輸出販売ともに売上増加を目指してまいります。

一方、利益面では、サプライチェーンの原材料価格や物流コストの高騰による売上原価の上昇、欧州の医療機器規則に係る準備費用や情報関連投資に伴う償却費の増加などがコスト負担となり、親会社株主に帰属する当期純利益が減少するものと見込んでおります。

品質面では、グループ全体の品質管理体制の一段の強化に努め、一層の安全性の向上とともにユーザーの利便性向上に努めてまいります。

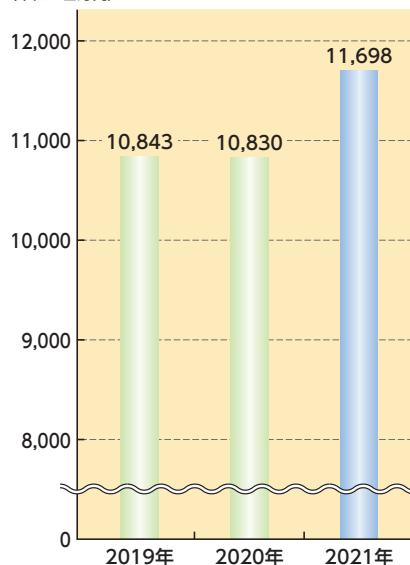
当社グループは利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移

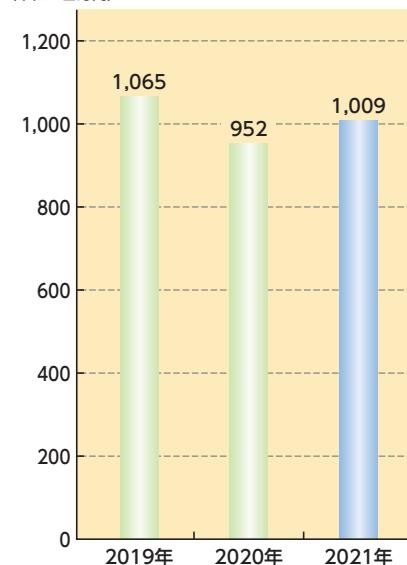
[売上高]

(単位：百万円)



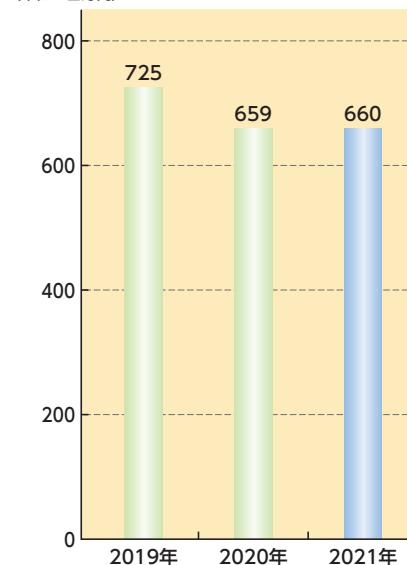
[経常利益]

(単位：百万円)



[親会社株主に帰属する当期純利益]

(単位：百万円)



区分	2019年 (第46期)	2020年 (第47期)	2021年 (第48期)
売上高(百万円)	10,843	10,830	11,698
経常利益(百万円)	1,065	952	1,009
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	725	659	660
総資産(百万円)	17,157	17,097	18,075
純資産(百万円)	13,175	13,227	14,220
フリーキャッシュ・フロー(百万円)	368	544	663
1株当たり当期純利益(円)	77.83	71.19	72.61
1株当たり純資産額(円)	1,414.36	1,454.41	1,563.55
1株当たり配当金(円)	37	37	37

(注) フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。

連結財務諸表

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	第48期	第47期
		(2021年12月31日現在)	(2020年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
流動資産		11,575	10,722
現金及び預金		4,359	3,973
受取手形及び売掛金		2,309	2,245
電子記録債権		1,246	1,130
商品及び製品		1,723	1,711
仕掛品		703	717
原材料及び貯蔵品		790	676
その他		445	269
貸倒引当金		△4	△1
固定資産		6,500	6,374
有形固定資産		5,080	4,989
建物及び構築物		2,505	2,532
機械装置及び運搬具		381	385
土地		1,658	1,658
建設仮勘定		133	44
その他		401	368
無形固定資産		686	436
借地権		155	144
その他		530	292
投資その他の資産		733	948
投資有価証券		393	550
繰延税金資産		274	332
その他		65	65
資産合計		18,075	17,097

科目	期別	第48期	第47期
		(2021年12月31日現在)	(2020年12月31日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
流動負債		2,573	2,583
支払手形及び買掛金		450	473
電子記録債務		232	290
短期借入金		800	800
1年内返済予定の長期借入金		—	92
未払法人税等		118	88
賞与引当金		56	49
役員賞与引当金		18	17
その他		896	771
固定負債		1,282	1,286
退職給付に係る負債		1,202	1,192
資産除去債務		3	3
長期未払金		71	71
その他		4	18
負債合計		3,855	3,869
(純資産の部)			
株主資本		13,365	13,041
資本金		1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486
利益剰余金		10,931	10,607
自己株式		△513	△513
その他の包括利益累計額		855	186
その他有価証券評価差額金		25	12
為替換算調整勘定		867	262
退職給付に係る調整累計額		△37	△88
純資産合計		14,220	13,227
負債・純資産合計		18,075	17,097

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 6,053百万円

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	第48期	第47期
		(2021年1月1日～ 2021年12月31日)	(2020年1月1日～ 2020年12月31日)
		金 額	金 額
売 上 高		11,698	10,830
売 上 原 価		6,438	5,752
売 上 総 利 益		5,260	5,077
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,393	4,092
営 業 利 益		866	984
営 業 外 収 益		156	43
営 業 外 費 用		13	75
経 常 利 益		1,009	952
特 別 利 益		68	48
特 別 損 失		112	17
税金等調整前当期純利益		965	984
法人税、住民税及び事業税		318	313
法人税等還付税額		△44	—
法人税等調整額		31	11
当期純利益		660	659
親会社株主に帰属する当期純利益		660	659

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり当期純利益（期中平均発行済株式数による）72円61銭

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	第48期	第47期
		(2021年1月1日～ 2021年12月31日)	(2020年1月1日～ 2020年12月31日)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,248	1,249
投資活動によるキャッシュ・フロー		△585	△704
財務活動によるキャッシュ・フロー		△442	△845
現金及び現金同等物に係る換算差額		109	△42
現金及び現金同等物の増減額		330	△343
現金及び現金同等物の期首残高		3,083	3,426
現金及び現金同等物の期末残高		3,413	3,083

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（2021年1月1日～2021年12月31日）

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当 期 首 残 高	1,461	1,486	10,607	△513	13,041	12	262	△88	186	13,227
当 期 変 動 額										
剰 余 金 の 配 当			△336		△336					△336
親会社株主に帰属する当期純利益			660		660					660
自 己 株 式 の 取 得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						12	604	51	668	668
当 期 変 動 額 合 計	—	—	323	△0	323	12	604	51	668	992
当 期 末 残 高	1,461	1,486	10,931	△513	13,365	25	867	△37	855	14,220

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表 (要旨)

■貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	第48期 (2021年12月31日現在)	第47期 (2020年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
流動資産		7,348	7,251
固定資産		6,174	6,082
有形固定資産		3,116	3,138
無形固定資産		510	287
投資その他の資産		2,546	2,656
資産合計		13,522	13,334
(負債の部)			
流動負債		2,230	2,143
固定負債		1,150	1,097
負債合計		3,381	3,240
(純資産の部)			
株主資本		10,116	10,080
資本金		1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486
利益剰余金		7,682	7,646
自己株式		△513	△513
評価・換算差額等		25	12
その他有価証券評価差額金		25	12
純資産合計		10,141	10,093
負債・純資産合計		13,522	13,334

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	第48期 (2021年1月1日~ 2021年12月31日)	第47期 (2020年1月1日~ 2020年12月31日)
		金 額	金 額
売上高		9,456	9,077
売上原価		5,863	5,451
売上総利益		3,592	3,625
販売費及び一般管理費		3,602	3,492
営業利益又は営業損失(△)		△10	132
営業外収益		537	463
営業外費用		9	49
経常利益		517	547
特別損失		75	17
税引前当期純利益		442	529
法人税、住民税及び事業税		121	92
法人税等調整額		△50	7
当期純利益		372	429

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■株主資本等変動計算書

当事業年度 (2021年1月1日~2021年12月31日)

(単位：百万円)

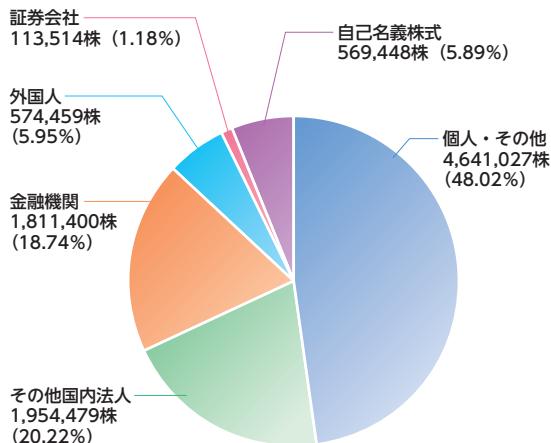
	株主資本							評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本金	資本 剰余金 資本 準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換 算差額等 合計		
			利益 準備金	その他利益剰余金 別途 積立金	繰越利益 剰余金						利益 剰余金 合計
当 期 首 残 高	1,461	1,486	150	4,900	2,596	7,646	△513	10,080	12	12	10,093
当 期 変 動 額											
剰 余 金 の 配 当					△336	△336		△336			△336
当 期 純 利 益					372	372		372			372
自 己 株 式 の 取 得							△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									12	12	12
当 期 変 動 額 合 計	-	-	-	-	35	35	△0	35	12	12	48
当 期 末 残 高	1,461	1,486	150	4,900	2,632	7,682	△513	10,116	25	25	10,141

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2021年12月31日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 5,699名

株式分布状況



役員 (2022年3月30日現在)

代表取締役社長	佐藤 正 浩
代表取締役専務執行役員	谷 口 英 彦
取締役会長	吉 野 周 三
取締役常務執行役員	赤 岡 洋 三
取締役執行役員	遠 藤 晋 一
取締役執行役員	秋 元 克 也
取締役常勤監査等委員	橋 井 敦
取締役監査等委員	原 田 彰 (社外取締役)
取締役監査等委員	磯 貝 和 敏 (社外取締役)
取締役監査等委員	日 暮 良 一 (社外取締役)

会社の概要 (2021年12月31日現在)

- 本社所在地 〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 1974年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸事業所、研究開発センター、12営業拠点（札幌、盛岡、仙台、さいたま、東京、多摩、千葉、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡）

(注) 盛岡出張所は営業体制の効率化を目的に管轄テリトリーを仙台支店に移管し、2021年12月31日をもって閉鎖いたしました。

- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司
クリエート国際貿易（大連）有限公司
九州クリエートメディック株式会社
ベトナムクリエートメディック有限公司

製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコンを用いた製品を幅広く取り扱っております。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者様のQOL（Quality of life）の向上を目指しております。

泌尿器系



留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また、持続的な排尿が可能です。



腎瘻（じんろう）造設術関連製品

尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



自己導尿関連製品

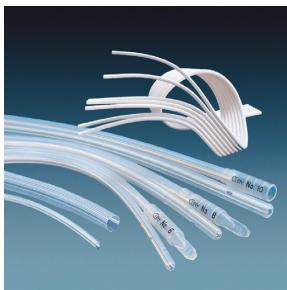
排尿障害などを起こした場合に、患者様が自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

外科系



PTCD関連製品

胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



ドレーンチューブ

手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。



腹腔鏡下内視鏡手術用製品

より低侵襲を追求した細径の鉗子で、開腹することなく腹腔鏡下で手術をおこなう際に使用します。

消化器系



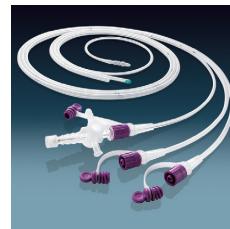
イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者様に、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容物を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



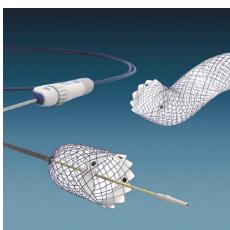
胃瘻（いろいろ）造設術関連製品

脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



栄養投与関連製品

開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。



大腸ステント

悪性腫瘍により消化管が閉塞した患者様へ使用します。留置後はステントの自己拡張機能により閉塞が解除されます。

麻酔・呼吸器系



麻酔関連製品

術後や末期がんの患者様などの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスポーザブル注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者様の痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



呼吸器関連製品

気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者様に、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。

看護・検査系ほか



看護関連製品

あらゆる尿路ストマー装置や、尿失禁用カテーテルに接続することができ、大腿部・下腿部に固定することで、無理なく社会生活をおくることが可能です。



生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

株主メモ

- **事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月下旬
- **定時株主総会の基準日** 毎年12月31日
- **期末配当の基準日**
- **中間配当の基準日** 毎年6月30日
- **公告方法** 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- **株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
(特別口座の口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社
- **郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

- **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **未払配当金の支払いについて**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **特別口座について**
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



フリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号

TEL (045) 943-2611 URL <https://www.createmedic.co.jp>